

令和4年2月11日発行
No.368



発行元：社会福祉法人 拓く
TEL 0942-27-2039
FAX 0942-27-2086
<http://h-polepole.com>

新型コロナウイルス感染(Leo)の対応について 報告

この度、新型コロナウイルスに感染された皆様には心よりお見舞い申し上げます。また、出会いの場Leoの利用者をはじめご家族、そして関係者の皆様には、感染拡大を抑えることができずご心配とご迷惑をおかけすることとなり、大変申し訳ございませんでした。

出会いの場Leoでは、感染力の強いオミクロン株の対策として、利用者の人数をいつもより少なくし、在宅支援も同時に行っていました。2月4日(金)の夜に関係者の1名が発熱したため、2月5日(土)から臨時閉所としました。(当該関係性は5日に陽性確定)。

その後、子どもたちの発熱が相次ぎ、感染が広がる事態となりました。最終的に、Leoの子どもたち(6歳未満)6名と職員2名の陽性が判明し、2月12日(土)まで閉所することを決定いたしました。

今回の経過により、Leoの対象者が0歳から6歳までの子どもたちでありマスク着用が難しいこと、抱っこをするなど職員との関わりが密接であるため感染拡大を防ぐことは困難な点もあると実感しました。しかし、事業所再開の折には、保健所の指導の下、より徹底した対策を行うよう努めてまいりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。(統括本部長 北岡さとみ)

【経過報告】

4日(金)	• Leoの関係者1名、夜に発熱(5日に陽性確定)
5日(土)	• 「Leo」および併設している「ぷらっと. 荘島」を臨時閉所。対策会議を実施。 • 前日体調不良であったLeoの利用者1名とご家族1名に陽性が判明。 • Leoの職員1名、夜に発熱(6日に陽性確定)。 • 保健所へ連絡し、月曜日に検査を実施することの了承を得て、その後保健所からの施設調査が入り、状況説明。 7日(月)の検査結果で、開所の状況を判断することとした。
6日(日)	• 利用者ご自宅には、体調管理等の連絡入れを実施。• Leoの利用者1名、夜に発熱(7日に陽性確定)
7日(月)	• 2月2日から2月4日に陽性者と接触の可能性のある12名に抗原(定量)検査を実施。 • 最終的に、利用者6名、職員2名の陽性が判明。 • 12日(土)までの1週間、「Leo」および併設している「ぷらっと. 荘島」の閉所を決定。
8日(火)	• 保健所から陽性者へのヒアリングがあり、各自待機期間が決定。
14日(月)	• 通常開所(再開予定)

新型コロナの陽性者が判明した場合の対応について

新型コロナの急拡大により、保健所の対応や待機期間の設定が変わりました。現在、保健所の調査の対象は、①重症化リスクのある医療機関や高齢者、障害者施設 ②陽性者の同居者等の濃厚接触者となっています。保育施設や学校等については、保健所の調査は行われず、チェックリストを参考に判断していくこととなりました。

当法人では、日頃の感染対策に加え、今後も陽性になった場合にも2日前の行動がすぐに確認できるように情報を管理したり、人員を明確にして接触者を減らすなどの対応をしております。

【保健所への提出書類】

- 陽性者が発生した場合、陽性と判明した2日前からの接触者や行動表をとりまとめた資料
- 接触者リスト
- 施設であれば、館内図を提出し、図面を見ながら確認。

【保健所とのヒアリング内容】

- 提出した資料を元に、状況確認。
- 接触者および濃厚接触者の選別をした後、PCR検査等の有無の判断。
- 日頃の感染対策状況の確認(※1)
- 発症日(症状が発現した日もしくは検査日)の確認と確定(※2)

【※1 日頃の感染対策状況の確認内容】

- マスクの有無
- 手洗い、消毒
- 換気(常時換気しているか)
- 介助時の対策(エプロンやフェイスシールドの有無など)
- トイレや手すりなどの共有部分の消毒状況(都度消毒しているか)
- 食事場面の設定(換気、飛沫パネルの設定、交代制など)

【※2 陽性者の症状の確認】

無症状、発熱、咳、けん怠感、のどの痛み、嘔吐・吐き気、下痢など。
人それぞれ異なりますので、日頃からの体調把握が重要です。